

中等教育学校の誘致と 公立高等学校の再編

胆振第1学区全日制高校の間口・在籍者数（平成15年度）

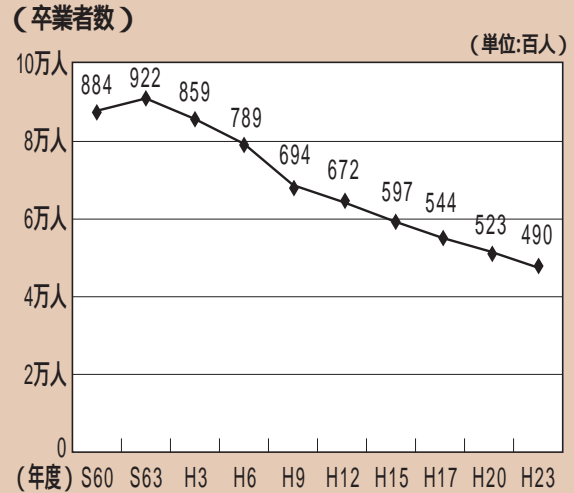
公立高等学校

学校名	間口	定員	在籍者数
室蘭栄高校	6	240	238
室蘭清水丘高校	6	240	235
室蘭東高校	4	160	156
室蘭商業高校	4	160	131
室蘭工業高校	6	240	226
登別高校	2	80	61
登別南高校	4	160	157
合計	32	1,280	1,204

私立高等学校

学校名	定員	在籍者数
室蘭大谷高校	260	115
海星学院高校	120	52
登別大谷高校	180	115
合計	560	282

中学校卒業生（見込み）の推移 北海道内



（注）1. 昭和60年～平成15年は実卒業者数
2. 平成17年から平成23年は学校基本調査による推計

『道立高等学校通学区域改善案』

登別市関係部分抜粋

改善案	現		行
	学区	就学すべき高等学校	通学区域
胆振西学区	胆振第1学区	室蘭米、室蘭清水丘、室蘭東、登別、登別南	室蘭市、登別市
	胆振第4学区	伊達、伊達緑丘、豊浦、虻田	伊達市、豊浦町、虻田町、洞爺村、大滝村、壮瞥町

全日制課程普通科の通学区域が拡大するもので、全日制課程の専門学科と総合学科、定時制課程、通信制課程の通学区域については、現行のとおり道内全域です。

各地域毎に中学生とその保護者などを対象とした『道立高等学校通学区域改善案』についての意見を聞く会を開催するほか、北海道教育委員会のホームページでのアンケート、各教育関係団体からの意見聴取などを行い、広く道民のみなさんの意見を

聞いて改善策を決定することになっています。

2：1間口は40人として計算されます。

登別にふさわしい中等教育学校とするために

市は、平成17年度に設置が予定される中等教育学校が、登別にふさわしい学校となるよう、また、市内公立高等学校の統合・再編が市民のみなさんから理解していただけるものとなるように、北海道と密接に連絡を取り、情報提供に努めるとともに、市関係機関や市民のみなさんの意見を伺いながら要望活動を展開します。今後とも、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

なお、市は道立中等教育学校の設置・運営に向けて、市民参加による支援組織の設置を検討しています。

中高一貫教育と公立高等学校の再編に関するお問い合わせは、

教育委員会総務課

☎ 88 1 1 0 0

FAX 85 9 7 4 4

Eメール：kyoisoumu@city.noboribetsu.hokkaido.jp